

か理に咳を抑えるような治かし、小児でも使える総合感胃薬にもコデインが
含まれているものがある
そのつらい咳を止めたいケ
ので注意してください」
交感神経を刺激する工
具もあるだろう。

「医師が風邪による咳止 フェドリンは、心臓病、
肺めとして処方している薬 高血圧、糖尿病の患者は
この代表的な成分は、鎮咳 慎重に使う必要がある。
可葉のコードインと気管支拮 コデインと同じく依存性
張薬のエフ・エドリンで があり、覚醒剤原料にも
薬す。コデインは咳中枢を なるため、含有量が10%
も抑えて咳を止め、エフェ を超えて配合されている
も ドリンは交感神経を興奮 ものは覚醒剤取締法の対
こさせることで気管支を拮 象になるほどだ。

「咳を張させ、息の通りを改善 「そもそも、咳は痰やほ
まします。抗ヒスタミン薬 こりなどの異物を体外に
支であるクロルフェニラミ 排出するための防御シス
ンも処方されますが、こ テムです。咳止め薬で咳
これはアレルギーによる咳 と痰を止めてしまったこ
無を改善させる薬です」

はつきり はついている

「咳がある人は使えないケース
があります。また、依存性
もありです。また、依存性
咳があつてコデイン中毒の
患者もいます。最近、12
歳未満へのコデインの使
用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

「咳を止めるために、市
場が広がってコデイン中
毒の患者もいます。最近、
12歳未満へのコデインの
使用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

「咳を止めるために、市
場が広がってコデイン中
毒の患者もいます。最近、
12歳未満へのコデインの
使用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

「咳を止めるために、市
場が広がってコデイン中
毒の患者もいます。最近、
12歳未満へのコデインの
使用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

「咳を止めるために、市
場が広がってコデイン中
毒の患者もいます。最近、
12歳未満へのコデインの
使用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

「咳を止めるために、市
場が広がってコデイン中
毒の患者もいます。最近、
12歳未満へのコデインの
使用が規制されました。し
い方がいいのだ。」

を立ち上げた



物忘れは怖くない

年齢とともに増える物忘れ。その原因は、海馬にある神経細胞が機能低下することにある。そんな物忘れに「アルコールが影響する」と言われるのは、くどうちあき脳神経外科クリニック・工藤千秋院長だ。

「お酒を大量に飲み続けると、脳が萎縮して記憶力が低下します。アルコール性脳症といわれる状態です」

アルコールは肝臓で毒性のあるアセトアルデヒドに分解され、さらに無害な酢酸に分解される。しかし、アルコール摂取量が多いとすぐには分解しきれず、アセトアルデヒドが体内を巡ってしまう。それが脳の神経細胞を破壊するのだ。特に記憶の中枢である海馬は脆弱で、真っ先に破壊されるという。

「一方、お酒には脳の血流を良くし、代謝を高める効果があります。適量でさえあれば、

アルコールは適量を超えると危険!

毎日飲んでも構いません(工藤院長)

米山医院・米山公啓院長もこう言う。

「お酒を適度に飲んでいる人は、認知症の発症率が低いというデータがあります。特にワインは良い効果があるようです」

たとえばイタリアの調査では、軽度認知機能障害(認知症の兆候が見られる状態)の人のうち、ワインを1日1杯未満摂取している人は、飲まない人より3年半後の認知症発症リスクが85%も低くなっていた。

「しかし、ワイン1、2杯飲んだだけでやめられる人なんてめったにいませんよね。適量でやめられないなら、いっそ飲まないほうがいいのです(米山院長)

厚生省によると、1日の飲酒量は男性でビール中瓶1本(ワインなら2杯)程度、女性はその半分から3分の2程度が適量とか。この量を守り続けられるかどうか、そこが分かれ目のようだ。(ライター・伊藤あゆみ)

気になる新刊

脳の意識 機械の意識

脳神経科学の挑戦

渡辺 正峰 著

21世紀は「心の世紀」と言われる。人の高等な

るに違いない。本書は脳神経科学の専門家である著者が、物質と電気的・科学的反応の集合体に過ぎない脳から、なぜ「意識」が生まれるか、に迫ったもの。さらに、さまざまな知見から人工意識の可能性にも切り込んでいる。DNAの二重らせん構造を発見し、意識の科学の黎明期に貢献したクリックは「あなたはニューロンの塊に過ぎない」と言ったその



科学のフロンティア

頭の中にある「意識」の科学の黎明期に貢献したクリックは「あなたはニューロンの塊に過ぎない」と言ったその

脳の動きが分子レベルで解明されるのではないかと期待されているか。その研究成果はいまだ。